

庄内小通信



庄内小学校通信
第30号
2024年12月5日



ゆ 夢をもち り 理想に向かって の 伸びやかに き 毅然と進む ゆりのきっ子

11月20日(水):がんばって走ったね! マラソン大会!

11月20日(水)午前、庄内小学校で「マラソン大会」が開催されました。いつもより肌寒い日でしたが、長距離走をするにはうってつけの日でした。

これまでに、子どもたちは、大会での完走を目指して、11月5日(火)からのゆりのきタイム(業間休み)に行った「業間マラソン」や体育時の長距離走などで持久力を高めてきました。

今回、子どもたちは、それぞれがめあてを決めて大会に臨みました。めあてについて、例えば、順位は、子どもたちにとってわかりやすい目標ですし、上位を目指すことは決して悪いことではありません。そこに、私たちは、より質の高い育ちを願い、「人と順位を比べるのではなく、自己設定した目標をその都度どう改善していくか」に取り組ませました。友だちの走力に憧れて、その子に負けたくないよう頑張ることもいいことですが、そのためのライバルは、実は自分自身だということに気づいてほしかったからです。試走で一人ひとりのタイムを計り、そのタイムを向上させるための走り方やレース方法等をどのように改善すればよいかを考えました。また、持久走が苦手な子には、完走や少しでもタイムを短縮することを目標にしてはとアドバイスしました。子どもたちが自分に合っためあてを達成し、充実感を得ることで、自己肯定感が高まり自信がつくと考えました。この「自分を高める思考」は、子どもたちの将来の様々な場面で役立ち、「生きる力」に繋がります。私たちは、子どもたちの質の高い成長を願い、自分なりに頑張っている姿を褒め、励ましてきました。そのうちに、子どもたち同士で高め合い、話し合う姿も見られるようになりました。

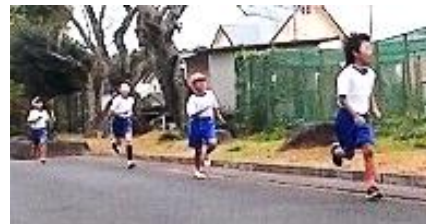


1年生は初めて大会に出場。
がんばって走りました。



最初は2年生。
ドキドキしたよ。

3年生は少し距離が伸びました。
何とか走り切ることができました。



裏に続きます...

そして迎えた大会当日、子どもたちは胸をドキドキさせながら、学年ごとにスタートしました。きりっとした顔をしている子、えらいはずなのに笑顔で走っている子、苦しい顔をしながらも1歩1歩足を進めていく子…それぞれが一人ひとりのドラマを描いていました。そして、ゴールを迎えた子どもたちの顔は紅潮していました。悔し涙を流している子もいましたが、みんな達成感を得た充実感ある顔をしていると感じました。また、どの子も、同級生や他の学年の子たちに声援を送っていました。「来年も一緒に頑張ろう」と互いに健闘を称え合っている子もいました。教室に戻った子どもたちは、「自分のペースを守って走り切れた」「自分なりに考えたレースができた」「試走よりタイムが伸びてよかった」等と、充実した思いを綴っていました。子どもたちが、また一つ成長のステップを踏んだのだと思います。

4年生も
素晴らしい
レースを
展開しました。



5年生も
これまでに
ないレースに
なりました。

6年生にとって最後の大会。
巧みなレースの駆け引きは
6年生ならではのでした。



保護者様ならびに地域の皆様には、お忙しい中ご来校いただき、子どもたちにたくさんの声援を送っていただきました。皆様も胸をドキドキされたのではないのでしょうか。その声援と温かく見つめていただいた目は、子どもたちの走る力に確かに繋がっていました。また、PTAの皆様には、ポイントに立っていただき、子どもたちが安全に走れるよう対応していただきました。すべての皆様に心から御礼申し上げます。

4・5・6年：2学期の「クラブ」活動が開催されました。

11月25日(月)の6限目に今年度第2回の「クラブ」活動が開催されました。1学期に引き続き、グランドゴルフ、卓球、将棋、プログラミングのクラブがあります。子どもたちは、選び直しをしたので、新しいクラブに参加する子もいました。運動場では、グランドゴルフを教えていただく地域のクラブボランティアさんにお越しいただき、ルールや打ち方等を教えてもらいながら、プレイを楽しんでいました。地域の皆様と触れ合う児童は笑顔を浮かべておりました。(その他のクラブは、教員が指導しています。) ご参加とご指導していただきましたクラブボランティアの皆様には心より御礼申し上げます。3学期のクラブ活動へも、ご都合がつくようでしたら、来ていただけると大変有難いです。何卒よろしくお願い申し上げます。